

2019年度 西日本こども研修センターあかし 市区町村子ども家庭相談支援指導者研修

(テーマ：地域包括的・継続的支援を可能にする地域づくり
～子ども家庭総合支援拠点・中核市等における児童相談所の可能性～)

1 目的

市区町村子ども家庭総合支援拠点等、子ども家庭相談支援に携わる指導的職員に対して、地域包括的・継続的支援に必要な知識・技術、多職種・他機関連携の構築・運用等にかかる知見を解説し、援助技術の向上を図る。併せて、中核市等において児童相談所を設置する場合の実務的な手順、都道府県との連携のあり方等を紹介し、地域における子ども家庭支援の包括的な取り組みについて検討する。

2 対象 市区町村の子ども家庭相談支援業務（関係業務を含む）において指導的立場にある職員（注：子ども家庭総合支援拠点設置の有無は問わない）、都道府県において市町村へのスーパーバイズを担当する職員、市区町村において子ども家庭総合支援拠点設置にかかる準備・検討を担当する職員、中核市等において児童相談所設置にかかる準備・検討を担当する職員等

3 定員 80名 ※各機関1名の参加枠とします。

4 期間 A日程 2020年（令和2年）2月18日（火）～2月21日（金） 4日間

B日程 2020年（令和2年）2月21日（金） 1日間

5 会場 **ウイズあかし 7階 会議室**（兵庫県明石市東仲ノ町6-1アスパピア明石北館） ※地図参照

6 内容

	時間	科 目	講 師	内 容
1 日目 午後	12:30 13:00	【開会式】		開会挨拶 オリエンテーション
	13:00 15:00	【講義1】 市区町村が担う包括的な支援 ① <在宅支援>	井上登生 （医療法人井上 小児科医院）	子どものための総合情報アセスメントシステムの考え方を取り入れ、関係機関が連携して支援する体制づくりについて学び、市区町村における地域包括的・継続的支援を考える。
	15:15 17:00	【グループ討議】 情報交換		グループに分かれて、各市区町村の現状について情報交換を行う。
	17:00 17:30	【意見交換・振り返り】	—	受講生同士で意見交換 本日の研修から得られたことについて振り返る。
	9:30 9:45	【センターからの 情報提供】		当センターの研修、情報収集・提供事業等について最新情報を案内する。
2 日目 午前	9:45 11:45	【実践報告】 市区町村による包括的な支援 ② <他機関連携>	橋本達昌 （児童家庭支援 センター一陽） 山中八寿子 （鳥取こども学 園子ども家庭支 援センター「希望 館」）	要対協と子ども・若者支援や母子保健、教育が連携して、幅広い年代に対して、継続性のある多彩なサービスを提供している総合支援拠点の先進的な取り組みを紹介する。
	12:45 16:45	【講義と演習1】 効果的なケースカンファレンス	市原眞記 （静岡県立吉原 林間学園） *下線部変更	効果的なカンファレンスは、ケース理解を深め、連帯感を高め、支援計画を具体化させる。ここでは、カンファレンスの質の向上のために必要な視点を学ぶ。
2 日目 午後	16:45 17:00	【振り返り】	—	本日の研修から得られたことについて振り返る。

	時間	科 目	講 師	内 容
3日目午前	9:30	【講義2】 親子の関係性への理解と支援	久保田まり (東洋英和女学院大学)	親子関係の持ち方が世代間で連鎖するメカニズム及び、連鎖を促進する因子と抑制する因子を紹介し、多様な介入を用いた支援モデルについて学ぶ。
	11:30			
3日目午後	12:30	【講義と演習2】 子ども虐待対応—精神疾患を抱えた保護者の理解と対応	志村浩二 (浜松学院大学短期大学部)	虐待に至った保護者の中でも精神疾患を抱えた保護者への対応について、家庭訪問や面接等、ロールプレイングを通して実際の対応を学ぶ。
	14:30			
	14:45	【事例検討】 市区町村が担う包括的な支援③ ＜児童相談所との連携（指導委託による支援、事案送致等）＞	報告：参加者 助言1：亀岡智美 (兵庫県こころのケアセンター) 助言2：北村充 (豊橋市こども若者総合相談支援センター)	事前課題の中から報告事例を選定し、指導委託の受託や事案送致を検討する事例など、子どもや家族の捉え方やニーズを踏まえ、児童相談所と連携した包括的支援の具体策を多面的に検討する。
	16:45			
	16:45 17:00	【振り返り】	—	本日の研修から得られたことについて振り返る。
4日目午前	9:30	【講義3】 地域包括的・継続的支援体制としての地域づくり	柏女霊峰 (淑徳大学)	子どもの成長段階や問題によって制度間の切れ目の多い子ども家庭福祉の課題に対し、他機関・多職種連携により包括的で継続的な支援を行うことの意義と可能性について解説する。
	11:30			
4日目午後	12:30	【実践報告】 中核市における子どもを核としたまちづくり	佐野洋子 (明石市)	中核市において児童相談所を拠点とした子育て支援の実践について報告する。
	13:30			
	13:45	【パネルディスカッション】 地域包括的・継続的支援を可能にする地域づくり～「子ども家庭総合支援拠点」「中核市等における児童相談所」の可能性	Co1:川並利治 (金沢星稜大学) Co2:ト藏康行 (みやぎ里親支援センターけやき) パネリスト: 尾木まり (子ども領域研究所) 高橋ゆきえ (社会福祉法人幸保園) 野田正人 (立命館大学)	基礎自治体には、要保護児童対策地域協議会の調整機能をはじめ、福祉・保健・教育等地域の資源を生かした地域包括的・継続的な子ども家庭支援が必要である。 多岐にわたる子ども家庭支援にかかる関係機関と有効に連携しつつ、地域の人々や当事者間の支え合いが機能し、子ども・保護者が課題を乗り越えて成長する地域づくりについて、課題とその解決に向けて、受講者とともに検討する。
	16:30			
	16:30	【振り返り】	—	本日の研修から得られたことについて振り返る。
	16:45 16:55	【閉会式】		閉会挨拶 アンケート記入、事務連絡

7 費用 資料代 2,000円

8 申込期限 A日程:2019年(令和元年)12月2日(月)~12月13日(金)
B日程:2019年(令和元年)12月2日(月)~2020年(令和2年)1月31日(金)

9 申込方法

1) あかしこども財団のホームページ (https://akashi-kodomo-zaidan.jp/index.php/news_list)

の「お知らせ」に本研修についてのご案内を掲載しております。申込方法は、下記のとおりです。

※申込にあたっては、経験年数等の受講要件を確認の上、所属されている機関の長の承認を得てください。

① 西日本こども研修センターあかし市区町村子ども家庭相談支援指導者研修申込フォームによるお申込み
※以下は「市区町村指導者研修申込フォーム」と記載します。

・「市区町村指導者研修申込フォーム」(<https://forms.gle/E7xWoWhLeBsga3356>)

に必要事項を記入して申し込みください。

* 入力できない場合は、②をご覧ください。

② 入力フォームからの入力ができない場合は、「市区町村指導者研修申込フォーム(Excel版)」をダウンロードの上、必要事項を入力したものをメールに添付して kensyu@akashi-nkkc.jp 宛てに送信して申込をしてください。

なお、メール表題につきましては、【市区町村指導者研修申し込み】と記載してください。

☆ 追加募集については、先着順に決定し、定員に達し次第募集を締め切ります。

☆ ご不明な点がございましたら下記の〈問合せ先〉までお願いいたします。

2) 参加者の決定は、申し込み締め切り後、約3週間ほどでお知らせします。ご本人宛に研修参加決定通知書、費用振込先等をお送りします。連絡がない場合は、当センターまでお問い合わせください。

10 個人情報の取扱い

登録された個人情報は、当センターが行う、申込者との連絡、研修参加者に配布する参加者名簿の作成、業務統計、情報発信に使用します。それ以外の用途には、使用いたしません。

11 事前課題等の提出

事前課題等の提出をしていただきます。参加型研修のため、事前課題は重要な研修資料となります。事前課題は、機関・施設情報や参加動機を記載する「フェイスシート」、それぞれの機関・施設の現状等を把握する「アンケート」、実際に関わったケースをまとめる「ケース概要(2種類)」の4種類です。詳細は、参加決定通知書郵送時にお示しします。

< 問合せ先 >

西日本こども研修センターあかし (平日 AM8:55~PM5:40)

〒674-0068

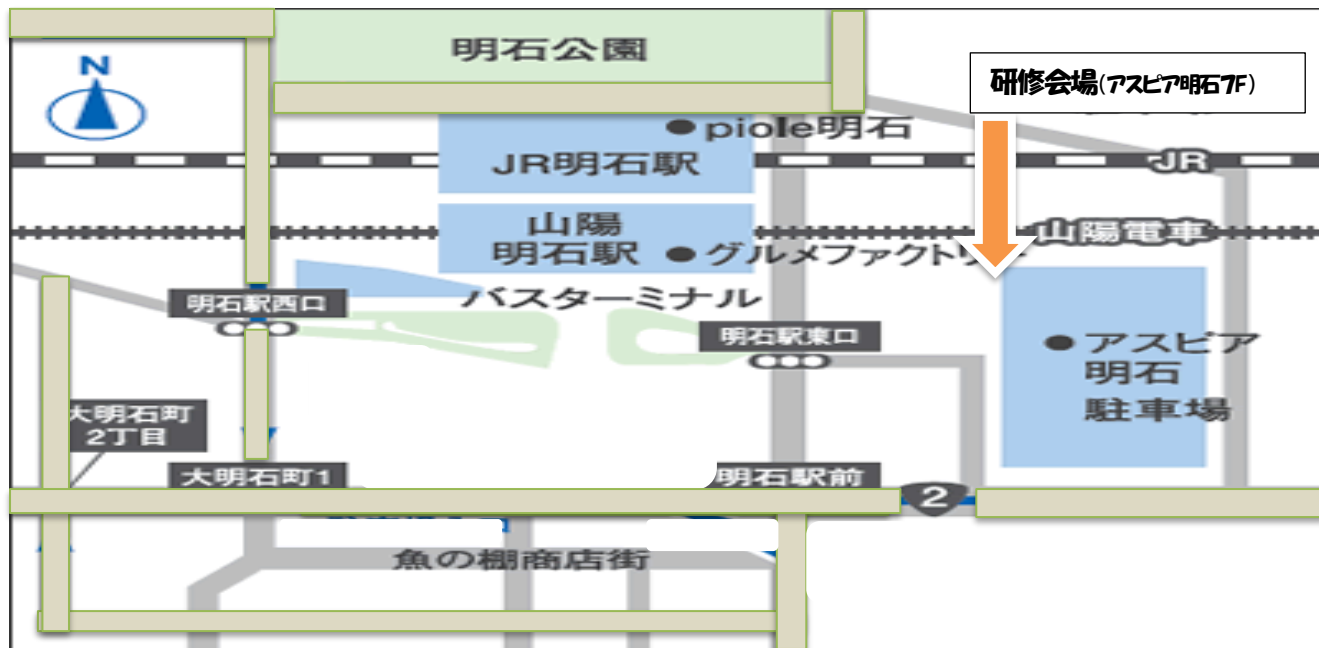
兵庫県明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7 (あかし保健所1F)

TEL078-920-9675 FAX078-920-9671

Mail: info@akashi-nkkc.jp

【担当】 和仁・井上

2019年西日本こども研修センターあかし 市区町村子ども家庭相談支援指導者研修 会場



〒673-0886

兵庫県明石市東仲ノ町6番1号

ウイズあかし 会議室 (アスパア明石北館7階)

公共交通機関をご利用の場合

JR 山陽本線または山陽電鉄「明石駅」下車、南口ロータリーを出て左手。徒歩約3分。



【アクセス】

○大阪方面からのアクセス（電車）

JR 山陽本線（新快速で）大阪駅から（約40分）、明石駅下車

○東京方面からのアクセス（新幹線）

新幹線東京駅から西明石駅まで約3時間30分

JR 山陽本線 西明石駅から明石駅まで約3分

○中国・九州方面からのアクセス（新幹線）

新幹線博多駅から西明石駅まで約2時間30分

新幹線岡山駅から西明石駅まで約40分

JR 山陽本線 西明石駅から明石駅まで約3分

【（参考）宿泊施設情報】

明石観光協会のホームページをご覧ください (<https://www.yokoso-akashi.jp/stay>)

JR 山陽本線 明石駅付近のホテル

① グリーンヒルホテル明石 (<http://gh-hotel.co.jp/akashi/>) 明石駅徒歩約3分

JR 山陽本線 西明石駅付近のホテル

① HOTEL PREFORT (<https://hotel-prefort.com/>) 西明石駅徒歩約3分

② ホテルキャッスルプラザ西明石 (<https://www.castlehotel.co.jp/>) 西明石駅徒歩約3分